

# Tomorrow

トゥモローだより 第5号

独立行政法人国立病院機構金沢医療センター  
がん相談支援センターがんサロン tomorrow  
発行者 がんピアサポーター's



カメラ小僧のつぶやき

巣立ち直後の燕ちゃんの子育ての写真ですが、可愛いですね。この小さな体で毎春遙か台湾やフィリピンなどから渡って来て子育てをしています。凄いですね。今年もそろそろこのような光景が見られる頃になりましたね。皆で優しく見守ってあげたいものです。

燕ちゃん頑張れ！

## \* 病名告知を受けた時

一人で受けた、家族と受けた。「何で私が」「何でうちの家族が」「何も悪い事していないのに」と本人や家族の方それぞれが辛い経験をした事と思います。病名をインターネット等で色々探り、友人知人等にも聞き、気持ちの整理をしたつもりでいざ治療が始まると「あと何年生きられるのかな」と又不安に！

検査終了後初めて出会う先生に「あなたは〇〇の**がんです**」「ほんなら先生**ステージはどの位ですか**」の会話でしょうか？患者や家族が病気に前向きになれるような説明をもう少し医療者と出来ていたら良かったかなと思われた方がいたかも知れません。救急車で運ばれ目が覚めたら「あなたは〇〇の**がんでした**」の場合も有ったと思います、その間（手術中など）家族には「〇〇さんは〇〇の**がんです**どの治療方法を**選択**されますか」等々の辛さ！の経験。

マスコミの情報よりも病院内の**がん相談センター**や、**がんサロン**で実体験を伺うのも良いと思います。

つぶやき

佐藤ことみ リハビリテーション科作業療法士

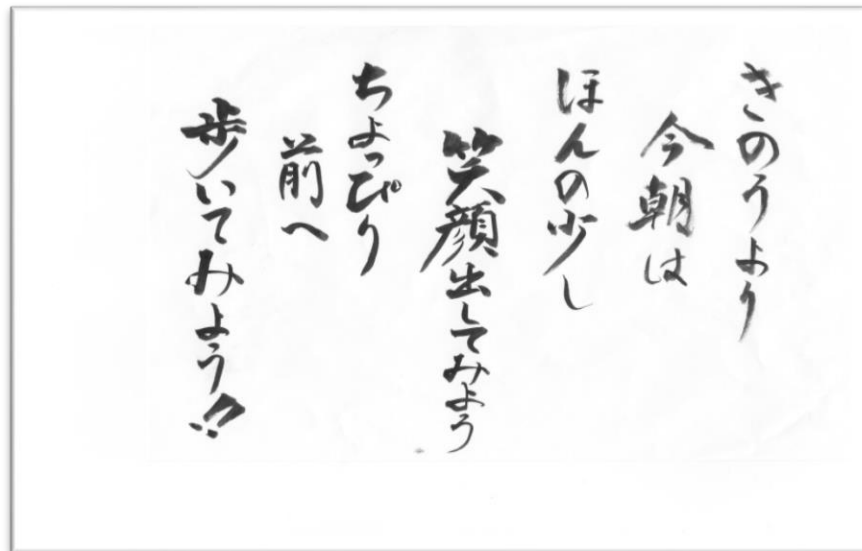
リハビリテーション科は明るい照明、スタッフの元気な指導、頑張る患者さん、笑い声、楽しい会話・・・と、病院の中でも一番賑やかな場所です。「リハビリ室に行くと元気がもらえる」「頑張っている人に励まされる」そう言って、リハビリ室に来ることを楽しみにしている方が多くいます。

一方で「たくさん人がいると気が散ってしまう」「あまりいろんな人に会いたくない」「先生とゆっくり話がしたい」、そんな時私は tomorrow を利用します。脳に優しい音楽と香り、目に優しい家具の色使い、部屋に入ると穏やかな気持ちになります、そしてピアサポーターの方々は聞き上手話させ上手です。

Tomorrowに通うようになり、気持ちが穏やかになり食欲不振が改善されたりと多くの患者さんがチカラをもらった事に驚きました。

皆様も是非、ふらりと立ち寄ってみて下さい、きっといい時間が過ごせますよ。

牧野養生訓語録 (二)  
まきのさんは現在入院と通院で治療  
中の方です



### リフレッシュ！！

4月12日(水)午前中アロマセラピストに中川さんよるハンドマッサージが行われ、体験者は「体も心も癒され、来て良かった」と笑顔で話されました。都合悪く参加できなかった方。次回ご期待を。

### \* 今後の予定

- 5月30(火) **外見ケアレッスン・すてきに変身** → 大好評でした。  
13:30~15:30 がん治療中～治療後の脱毛（ウイッグの選び方）やお化粧（眉の書き方）皮膚の手入れなどを専門家から教えてもらいます。
- 6月24(土) **萌の会**（血液疾患の患者さんと家族の会の交流会）  
13:30~15:30
- 7月26(水) **自助具**（生活に便利な道具や用具）を使ってみよう。  
13:30~15:30 **りくつなー**が見つかりますよ！！
- 8月23(水) **ピールアート**で楽しもう（五感をフルに使って遊びましょう）  
10:00~12:00 果物を利用した照明器具や飾り品など。